

IGNOTUS 2019

今年のイスパコンはバレンシアの自然科学博物館を利用しての開催。今年はイラストレーションを除いて、すべて女性作家の受賞作となった。長編のクリスティーナ・フラードは自身が編集している「スーパーソニック」で3年連続受賞、今年はイラスト部門でも受賞。外国短編の「ビンティ」は2016年ヒューゴー・ネビュラのダブル受賞作。



「ビオノートたち」
(長編部門)



「1」
(中篇部門)

◆国内長篇

「ビオノートたち」 クリスティーナ・フラード
"Bionautas" Cristina Jurado

◆国内中篇

「1」 ニエベス・デルガード
"Uno" Nieves Delgado

◆国内短篇

「友のために」 ロシオ・ベガ
— 「博愛部隊」シリーズ収録
"Por una amiga" Rocío Vega
en la serie "La compañía amable"

◆短篇集

「博愛部隊」 ロシオ・ベガ
"La compañía amable" Rocío Vega

◆エッセイ集

「語ることは聴くこと 一書くこと、読むこと、想うこと」
アーシュラ・K・ル・グイン
"Contar es escuchar -sobre la escritura, la lectura, la imaginación"
Ursula K Le Guin
(原題 不明)

◆雑誌

「スーパーソニック」 "Supersonic"
編集長 クリスティーナ・フラード Cristina Jurado



◆イラストレーション

「スーパーソニック」 #12 表紙
ファン・アルベルト・エルナンデス画
Portada de "Supersonic" #12
ilustrado por Juan Alberto Hernández



◆オーディオビジュアル

「ブックストア・カフェ」(ポッドキャスト)
カルラ・プルメ
"Café Librería" Carla Pulmed

◆コミック (Tebeo)

「いちばん好きなのはモンスター」
エミール・フェリス
"Lo que más me gusta son los monstruos"
Emil Ferris

◆アーティクル

「ニュー・ウィアード：もうひとつの現実には常にそこにある」
テレサ・P・ミラ・デ・エチェベリーア
ウェブサイト「量子起源」より
"New Weird: siempre es posible otra realidad"
Teresa P. Mira de Echeverría (en "Origen Cuántico")

◆ウェブサイト

「不可視船」 La nave Invisible <https://lanaveinvisible.com/>

◆外国長篇

「銀河核へ」 ベッキー・チェンバース
El largo viaje a un pequeño planeta iracundo,
(原題 "The Long Way to a small, angry planet") Becky Chambers



◆外国短編

「ビンティ」 ネディ・オコラフォ
"Binti" Nnedi Okorafor

◆レトロ・イグノトゥス 1989

「聖なるもの」 エリア・バルセロ
"Sagrada" Elia Barceló